

# シンプルブラウザ インストール手順

## Simple Browser Ver.2.1.5

### 【1, ファイルの説明】

- ・ setup.exe : シンプルブラウザインストーラ
- ・ forWindows7.reg : Windows7 用設定ファイル (このファイルの内容を絶対に変更しないでください)
- ・ forWindows8.1.reg : Windows8.1 用設定ファイル (このファイルの内容を絶対に変更しないでください)
- ・ forWindows10.reg : Windows10 用設定ファイル (このファイルの内容を絶対に変更しないでください)
- ・ SimpleBrowserVer2-IME.bat : 設定適用ファイル (このファイルの内容を絶対に変更しないでください)
- ・ シンプルブラウザインストール手順書.pdf : 本書

### 【2, インストール】

Setup.exe を起動し、画面に従いインストールを行ってください。

※インストール先を Program Files や Program Files(x86)に変更した場合、正常な動作ができないためご注意をお願い致します。

### 【3, キーボード設定】

SimpleBrowserVer2-IME.bat を実行してください。

「この操作を正しく終了しました」と画面に出れば設定は成功です。

ここからは Windows のバージョンによって操作が違います。

<Windows 7>

- ① メモ帳を開き、IME ツールバーを右クリック→設定を開きます。
- ② 既定の言語を日本語 (日本) - Microsoft IME にしてください。
- ③ 下段の「インストールされているサービス」欄で Microsoft IME を選択し、プロパティを開きます。
- ④ 編集操作タブ→キー設定で「ユーザー定義」を選択し、「直接入力を使用しない」のチェックを外し OK で閉じます。

<Windows 8.1, 10>

- ① コントロールパネル→時計、言語、および地域→言語→詳細設定で「既定の入力方式の上書き」で日本語 - Microsoft IME を選択し保存してください。
- ② メモ帳を開き、IME ツールバーを右クリック→プロパティ→詳細設定を開きます。
- ③ 全般タブ→編集操作のキー設定で「ユーザー定義」を選択し、「直接入力を使用しない」のチェックを外し OK で閉じます。

以上で Windows の設定は終了です。

#### 【4, 起動】

デスクトップの SimpleBrowserVer2 をダブルクリックします。

※初回起動時はライセンスキーを要求されますので、購入時に提供されたライセンスキーを画面上のキーボードより入力してください。

未入力で「OK」ボタンを押すと試用版としてご利用いただけます。

#### 【5, 終了】

キーボードからの入力「Alt」+「F4」で終了します。

#### 【6, 設定】

スタートメニューの SimpleBrowserVer2 設定ツールをクリックし、設定ソフトを立ちあげる事で、設定項目の入力ができます。

設定内容は「OK」をクリックする事で保存されます。

#### 【7, 試用版利用について】

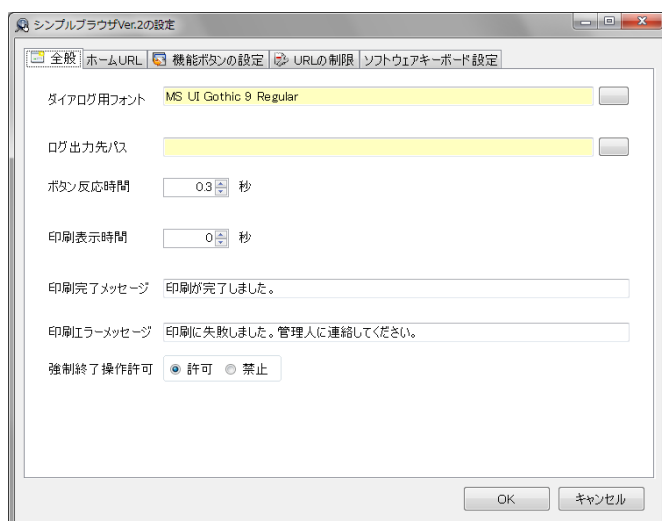
試用版としてシンプルブラウザを起動した場合、メニューエリアの背景に試用版である事が表記されます。

ライセンスキーを入力して正規版として起動しますとその文字は消えます。

※設定の「全般タブ」の「機能ボタン」項目で「表示しない」を選択している場合、試用版の場合メニューエリアの背景のみが表示されますが、正規版では背景も消えて全画面表示となります。

#### 【8, 設定内容】

##### <1, 全般タブ>



ダイアログ用フォント：

画面に出るダイアログで使われるフォントを指定します。

ログ出力パス：

空欄だとインストールフォルダに作成されます。

ボタン反応時間：

機能ボタンの反応表現（反転表示）の時間を設定できます。

印刷表示時間：

印刷ボタンを押した後に現れるメッセージウィンドウを表示する時間を設定できます。

印刷完了メッセージ：

印刷時のメッセージウィンドウの文言を指定します。

印刷エラーメッセージ：

ブラウザにページが無表示で（Not Found 等）印刷ボタンをクリック（またはタッチ）した場合に現れるメッセージウィンドウの文言を指定します。

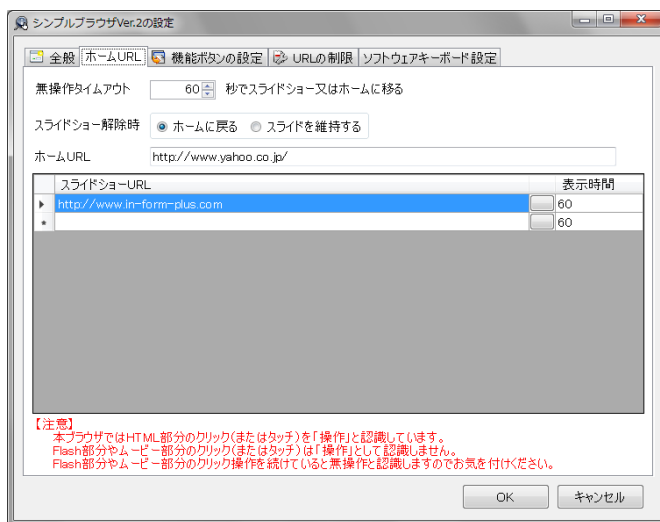
※「印刷エラーメッセージ」はプリンターのステータスを通知するものではありません。

あくまで、空ページの印刷指示を通知するものです。

強制終了操作許可：

許可を選択すると、ブラウザ表示部を左上→右下→右上→右下→中央の順でクリックすると終了ダイアログが表示されます。

## <2, URL タブ>



無操作タイムアウト：

設定した秒数で「ホーム画面」に戻ります。

「0」の設定で無操作タイムアウト機能を無効にします。

※ブラウザのHTMLリンク部分のクリック（またはタッチ）を「操作」と認識しています。（URLのジャンプを「操作」と認識します）

※Flash部分やムービー部分の操作は「操作」として認識しません。

※Flash部分やムービー部分のクリック操作を続けていると無操作と認識しますのでお気を付けください。

スライドショー解除時：

ホームに戻る - ホームURLに設定した画面に戻ります。

スライドを維持する - 解除時に表示していた画面で操作できるようになります。

### ホーム URL :

ホーム画面の設定を行います。

- ホーム画面とは -- 初期状態で表示されるページ
- ホームボタンのリンクページ
- 無操作タイムアウトの戻るページ
- スライドショー解除時に戻るページ

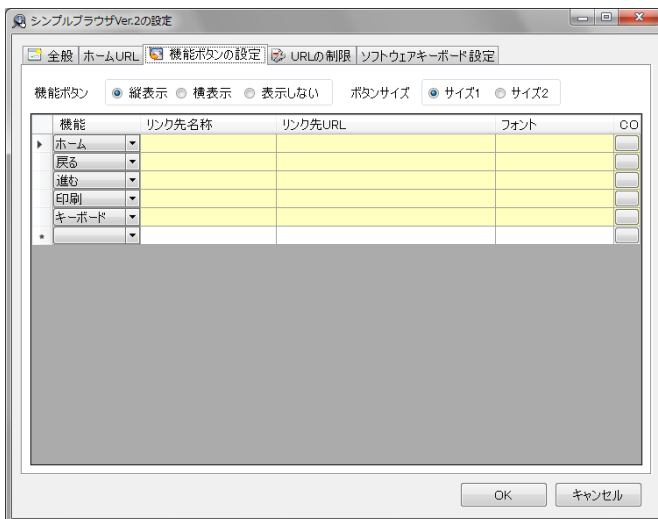
### スライドショーURL、表示時間 :

スライドショー時に表示するページ URL と表示時間です。

URL の右にあるボタンをクリックすることでローカルファイルの指定も可能です。

URL が空欄の行は無視されます。

### < 3, 機能ボタンの設定タブ >



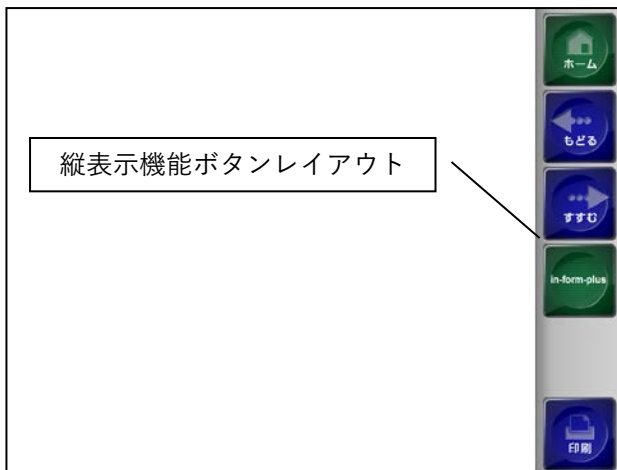
### 機能ボタン :

縦表示 - 選択すると機能ボタンエリアが画面右に縦並び表示されます。

横表示 - 選択すると機能ボタンエリアが画面下に横並び表示されます。

表示しない - 選択すると機能ボタンエリアが無くなります。

※この場合「機能ボタンの設定」タブは選択出来なくなります。



ボタンサイズ：

機能ボタンのサイズを変更できます。

サイズ 1 - 大

サイズ 2 - 小

禁止 URL メッセージ：

「URL の制限」設定で禁止されたページに飛ぼうとした場合に現れるメッセージウィンドウの文言を指定します。

<機能ボタン設定>

画面左の「機能」の▼をクリックしてボタンに機能を割り当てます。

ブラウザ画面ではここで機能を割り当てた順番と同じ並びで、機能ボタンが並びます。

(縦表示ならば同じ順番、横表示ならば左から順番に並びます)

選択可能な機能は下記になります。

ホーム：ホーム画面に戻ります。

戻る：ひとつ前の画面に戻ります。戻る画面が無い場合はボタンが薄く表示されてボタンが効きません)

進む：ひとつ後の画面に進みます。進む画面が無い場合はボタンが薄く表示されてボタンが効きません)

印刷：画面を印刷します。印刷機能については P5 の「印刷について」をご覧ください)

キーボード：ソフトウェアキーボードの表示・非表示ボタンになります。

リンク：任意のリンク先にジャンプします。

※リンクボタンの設定について

リンクボタンは右の表組のエリアをダブルクリックする事で「ボタンの上に表示する名称」「リンク先 URL」「文字のフォントと大きさ」が設定できます。

リンク先名称：ボタンの上に表示する名称です。

※文字がボタンからはみ出ると自動的に段が変わります。

リンク先 URL：リンク先の URL を入力します。

※ローカルディスクの指定も可能です。

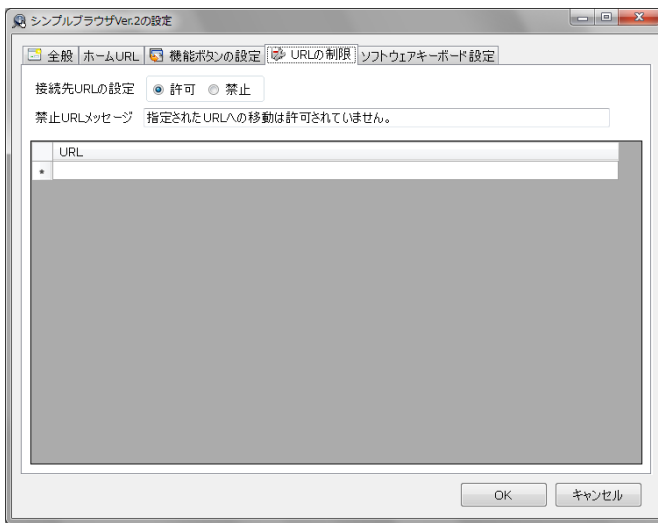
ローカルディスクを指定の場合は必ず絶対パスで指定してください。

フォント：フォント欄の右側の四角を選択するとフォント指定のウィンドウが現れます。

ブランク：ボタン一個分スペースを作ります。

(削除)：一度設定をしたボタンを削除できます。

#### < 4, URL の制限タブ >



登録した URL の許可・禁止の設定ができます。

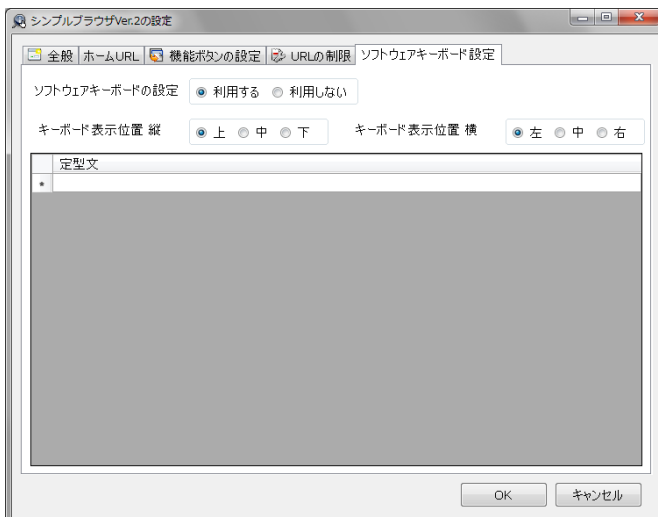
登録 URL の削除は右クリックから「削除」で行います。

※指定した URL の文言を含む URL がすべて指定されます。

例：許可指定 URL 「in-form-plus」とした場合、  
「<http://in-form-plus.com/standard/index.html>」  
「<http://in-form-plus.com/support.html>」

上記のページも許可されます。

#### < 5, ソフトウェアキーボード設定タブ >



ソフトウェアキーボードの使用可否を設定します。

使用可の場合、標準の表示位置を縦・横それぞれ設定する事ができます。

定型文の削除は右クリックから「削除」で行います。

### 【9, 印刷について】

#### <プリンターの設定について>

windows の設定で「通常使うプリンターに設定」されたプリンターから出力されます。

なお、windows 環境設定から行われたプリンターの基本設定が反映されます。

#### <プリンターのステータス取得について>

プリンターのステータスの取得は行っていません。

<出力ページが存在しない場合について>

まれにブラウザにページが無表示で（Not Found 等）出力すべきページが存在しない場合があります。  
その場合のみエラーメッセージを返します。

#### 【10, 画面上のドラッグについて】

windows7 で windows7 標準のタッチイベントに対応したタッチパネルをご利用の場合に限り、画面上のタッチ+ドラッグでブラウジングしている画面をスクロールする事ができます。

#### 【11, 動作環境】

OS : windows7/8.1/10

ランタイム : Microsoft .NET Framework 4.0

※シンプルブラウザが起動しない場合、Microsoft .NET Framework 4.0 のランタイムがインストールされていない事があります。

下記よりランタイムのダウンロードをして、インストールした後、再度起動を行ってください。

<https://www.microsoft.com/net/download/framework>

ソフトウェアのご意見ご質問は下記までご連絡ください。

in-form-plus

<http://www.in-form-plus.com/>

ソフトウェア開発担当

エム・ティ・プランニング株式会社

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-28-13 神宮前ローカス 2F

TEL 03-5413-6433 FAX 03-5413-6434

Mail:[mt-planning@mt-planning.com](mailto:mt-planning@mt-planning.com)

2016.11